

科目区分：外国語科目（英語）

授業科目名	英語コミュニケーション II					学期	曜日	校時
英語名	English Communication II							
担当 教員名	小笠原 真司	単位数	1 単位	必修 選択	必修	後期	水曜日	1 校時
授業のねらい・内容・方法								
<p>テキストを利用して、まず基礎的な発音・音声指導を行います。英語らしい発音、通じる発音を身につける基礎的な練習をすることで、英語のリズムで読んだり話したりできるようにします。また、聞き取る練習をいろいろなリスニングストラテジーに基づいて行います。このリスニングストラテジーを習得することで、リスニングの力を短期間に向上させ、映画などの簡単な英語なら聞きとれるようにします。</p> <p>次に、テキストを利用して、構文を整理しながらCDを用いて、基本的な例文や会話を聞いて、英語を繰り返す練習を行います。これはリピーティングという練習で、話す練習の基礎訓練です。この練習をたくさんすることで、話せる英文をたくさん身につけることができます。</p> <p>さらに、応用練習として、ペアで、まとまった内容を英語で話す練習を行います。ペアワークは大切な活動です。そのために、2回程度、英語の原稿を書いてもらう予定です。ライティングに関しても、基本的なパラグラフの書き方を指導し、簡単な原稿を書けるようにします。相手の言う英文の内容を、まとめたり、質問したりする練習もペアワークで行います。</p> <p>また、ポップミュージック等を利用して、リズム、発音等の音声英語の指導も行います。英語の歌を聞き取れるようになりましょう。</p> <p>なお、決して、受身的な態度で授業に参加しないでください。授業の効果を高めるためにも学生は、極力欠席をさけ、積極的に授業に参加してください。英語力をつけるため、毎回、課題も出しますので、家庭学習もきちんと行うことを要求します。がんばって英語の力をつけてください。必ず1回目の授業から参加してください。授業に対する学生の積極的な取り組みを期待します。</p> <p>なお、授業に関する質問や英語に関する相談は、授業終了後あるいは、研究室のオフィスアワーの時間帯にお願いします。</p>								
テキスト、教材等								
<p>教科書は、1回目の授業のとき紹介し、教室で販売します。また、必要に応じてプリント教材を使用します。 使用教科書 新刊書利用予定（2000円程度） JACET Intermediate Listening Comprehension Test（Kaitakusha ¥1000）</p>								
対象学生	成績評価の方法					教員研究室		
Ld	定期試験の結果を70%、小テストや授業中のアクティビティの結果を30%とし、総合的に評価します。							
授業計画								
第1回～第4回	発音・音声指導	ポップソング 1						
第5回～第10回	リピーティング練習基礎編、	ペアワーク1、	ポップソング 2, 3, 4, 5					
第11回～第14回	リピーティング練習応用編、	ペアワーク2、	ポップソング 6, 7, 8					
第15回	定期試験							
オフィスアワー	火曜日	14:00～15:30						
	木曜日	12:30～14:00						
メールによる質問・問い合わせ	ogasa-s@net.nagasaki-u.ac.jp							